



松城健児だより

村松高校通信 12月号 第8号 平成29年12月28日発行

人権・同和教育講演会

11月22日(水)

今年度の人権・同和教育講演会は、ニュース等でも報じられることの多くなってきている「LGBT」をテーマに行われました。「みんなちがって、みんないい」～性的マイノリティの人権～と題して新潟県弁護士会・黒田隆史様の講演を全校生徒でお聞きしました。

＜生徒のレポートより＞

- 「のけものはいない、人を排除してはならない」という先生の思いが自分の心に伝わってきた。(3年男)
- なぜ弁護士が性的マイノリティの話をするのかと疑問に思ったけれど「みんなに人権がある」ということが基本だということがわかった。人権について考えるきっかけになった。(3年男)
- 「私は私である」「自分の幸せは自分が決める」などのことばが、とても心に響きました。(3年女)
- カムアウトはとても勇気のいることだと私は思うので、信頼できる友人といえど正直に言えることは素晴らしいことだと思いました。日本も早く同性婚ができる社会になるとよいと思います。(3年女)
- お話を聞いて気持ちが変わりました。もともと差別や罪悪感はなかったのですが、より身近なものだと感じることができました。もし、私に伝えてくれる人がいたら、私を信頼してくれていると思い、自分なりに適切な対応をしたいです。(2年女)
- 「みんなちがって、みんないい」これが当たり前になる日が来るといいと思います。いろいろな人たちがいて社会が成り立っています。偏見や差別をするのはおかしいと思います(2年女)
- 友人がそうなのは中学の頃から知っていたので、これからも変わらずにしたいです。(1年女)



図書室では「人権週間」に合わせて特設コーナーを設置→

卒業生講話

12月15日(水)



地元企業で働く先輩

学生生活を送る先輩

高校卒業から1～2年目の先輩を招いて、2年生全員でお話を伺いました。

現在どんな仕事をしたり学んだりしているのか、仕事や学生生活のやりがいや苦勞、また高校時代にしておいてよかったこと、しておけばよかったと思うこと、進路を決めるまでの迷いや決めた理由などについてインタビューに答えていただきました。

「2年生3学期＝3年生ゼロ学期」高校卒業後の自分の進路決定に向けて、いよいよ真剣に、本気で取り組まなければならない時期が来ています。

冬季球技大会

12月21日(木)

冬季球技大会が行われました。今回は11月の生徒会役員選挙を終え、2年生主体の新役員体制で初めての行事でした。準備では3年生主体の夏の大会のようにスムーズにいかないところもありましたが、初めての行事を無事に終えることができました。

これからは2年生が生徒会活動の中心として、村松高校を盛り上げていきます。



- *バスケットボール
男子1位：2年1組
女子1位：3年3組
- *バレーボール
男子1位：2年3組
女子1位：3年1組

1月の行事予定

- 12/25(月)～1/6(金)
冬季休業
- 9(火) 3学期始業式
- 17(水) 租税教室(3年)
- 30(火)～2/2(金)
学年末考査(3年)

創立106年の伝統と誇り

新潟県立村松高等学校

校長 渡辺欣彦

〒959-1704 新潟県五泉市村松甲5545

(電話) 0250-58-6003 (FAX) 0250-58-1142

(ホームページ) <http://www.muramatsu-h.nein.ed.jp/>

* 村松高校の取り組みを毎月紹介します *